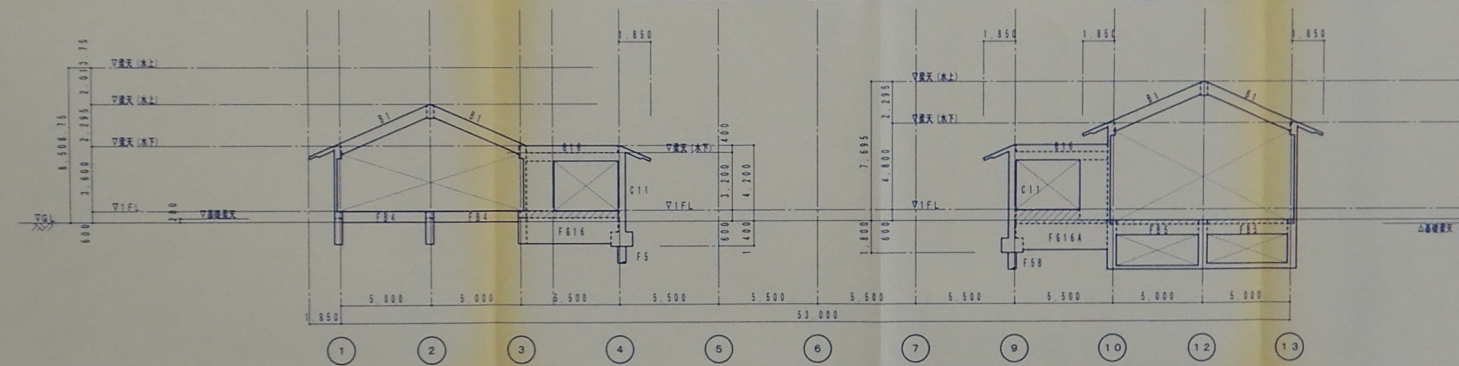
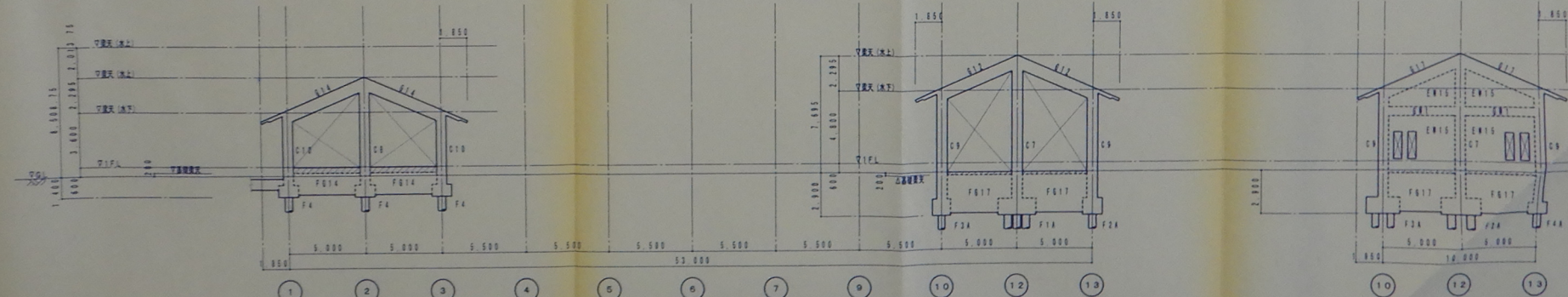
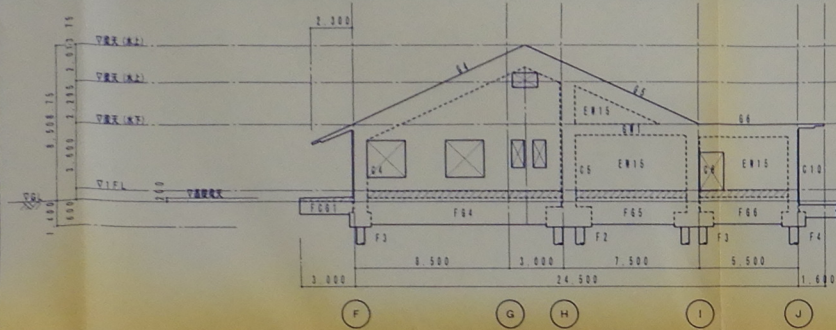


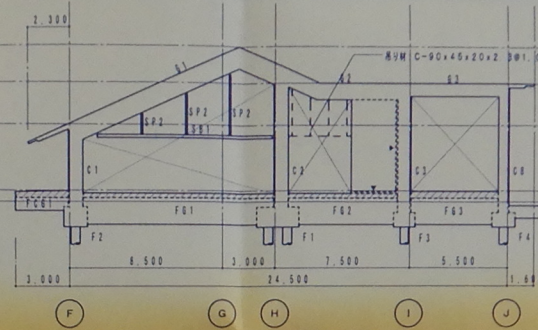
特記外

- 1 壁番号はW15とする。
- 2  印は、増打ちを示し、増打ち幅は、梁幅に合わせる。
- 3  印は、増打ちを示し、増打ち幅は、200とする。



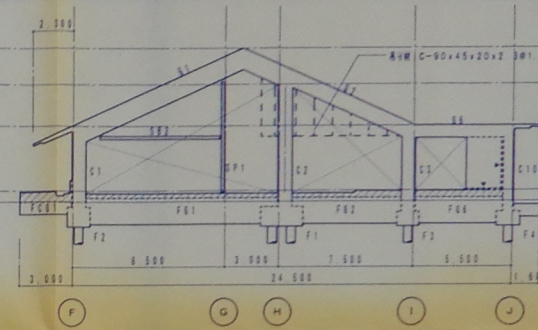


特記外 1. 壁符号はW15とする。
2. 印は、増打ちを示し、増打ち幅は、梁幅に合わせる。

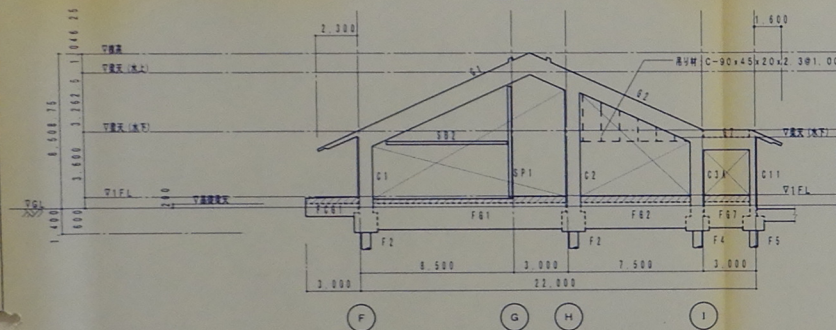


特記外

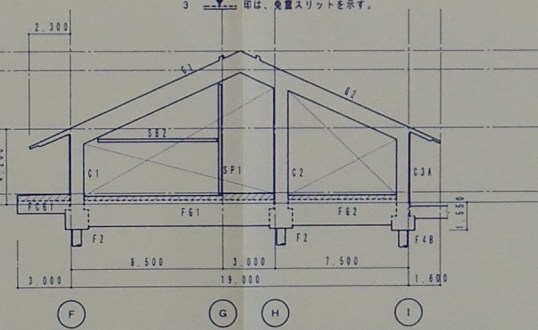
1	壁符号はW15とする。
2	 印は、増打ちを示し、増打ち幅は、梁幅に合わせる。
3	 印は、変置スリットを示す。



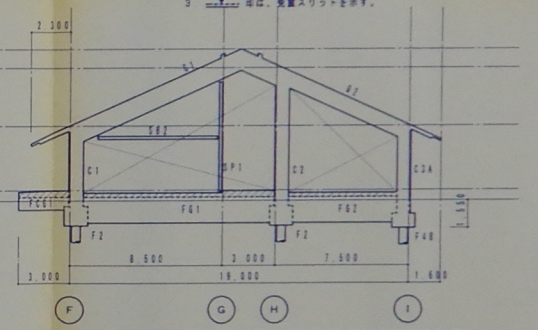
特記外 1 登録号はW15とする。
2  印は、増打ちを示し、増打ち幅は、梁幅に合わせる。
3  印は、免置スリットを示す。



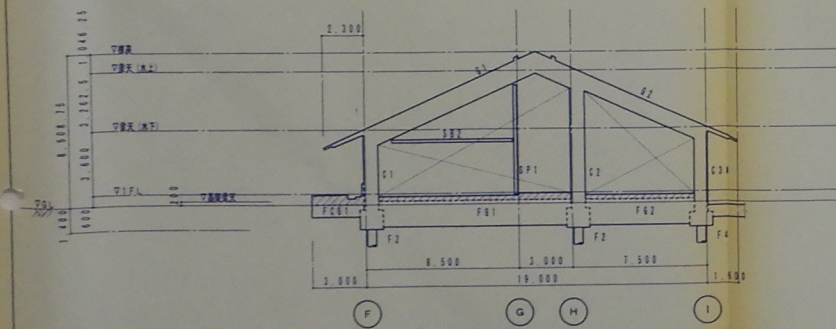
特記外 1.  印は、増打ちを示し、増打ち幅は、梁幅に含わせる。



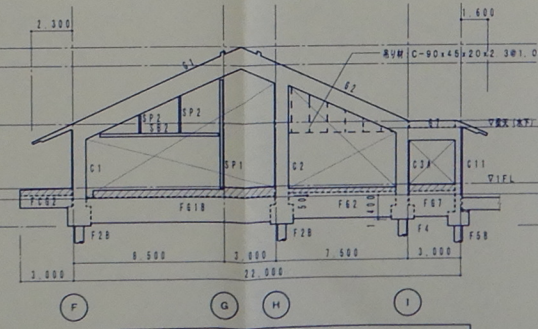
特記外 1. 印は、増打ちを示し、増打ち幅は、変幅に合わせる



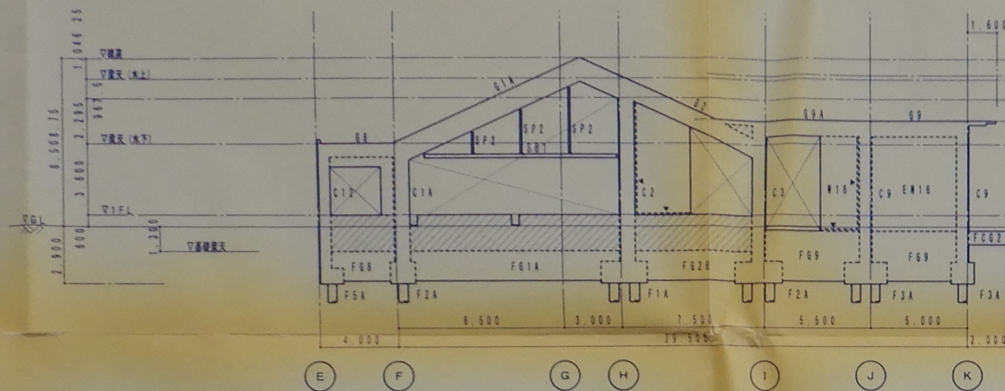
特記外 1. 印は、増打ちを示し、増打ち幅は、業幅に合わせる。



特記外 1. 印は、増打ちを示し、増打ち幅は、梁幅に合わせる

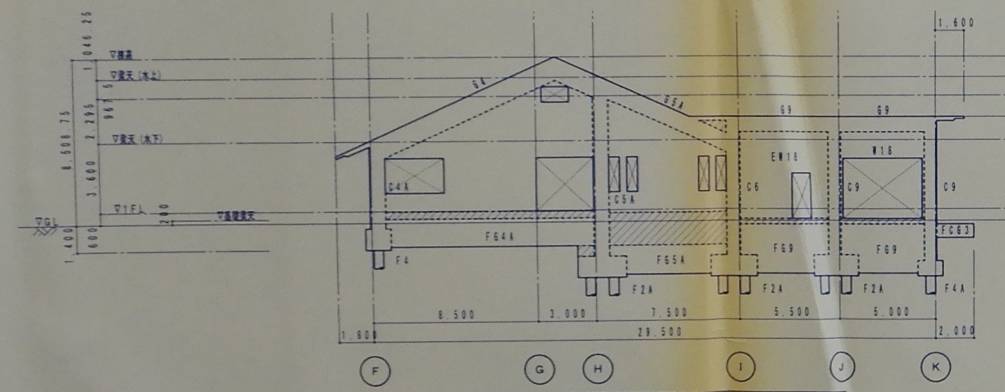


特記外 1. 印は、増打ちを示し、増打ち幅は、変幅に合わせる



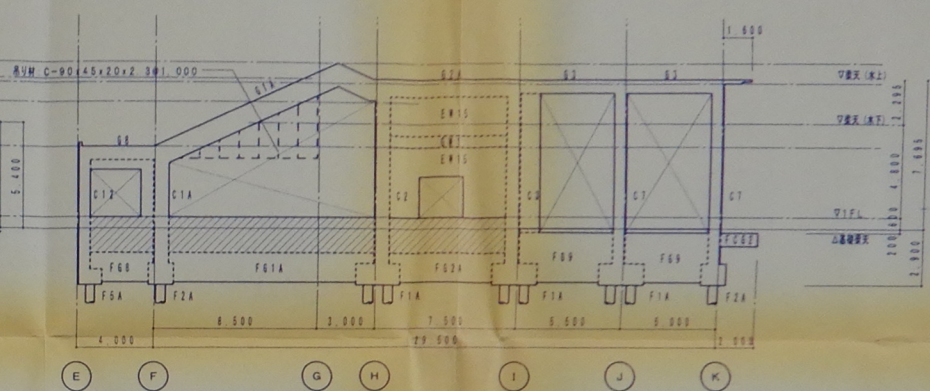
10通り軸組図 1/200

- 特記外 1 壁番号はW15とする。
 2 印は、壁打ちを示し、壁打ち幅は、壁幅に合わせる。
 3 印は、免震スリットを示す。



13通り軸組図 1/200

- 特記外 1 壁番号はW15とする。
 2 印は、壁打ちを示し、壁打ち幅は、壁幅に合わせる。



12通り軸組図 1/200

- 特記外 1 壁番号はW15とする。
 2 印は、壁打ちを示し、壁打ち幅は、壁幅に合わせる。

基礎断面表

S=1/50

符号	*1	*2
F1	1,400	300
F1A	2,900	1,800

符号	*1	*2
F2	1,400	300
F2A	2,900	1,800
F2B	1,560	460

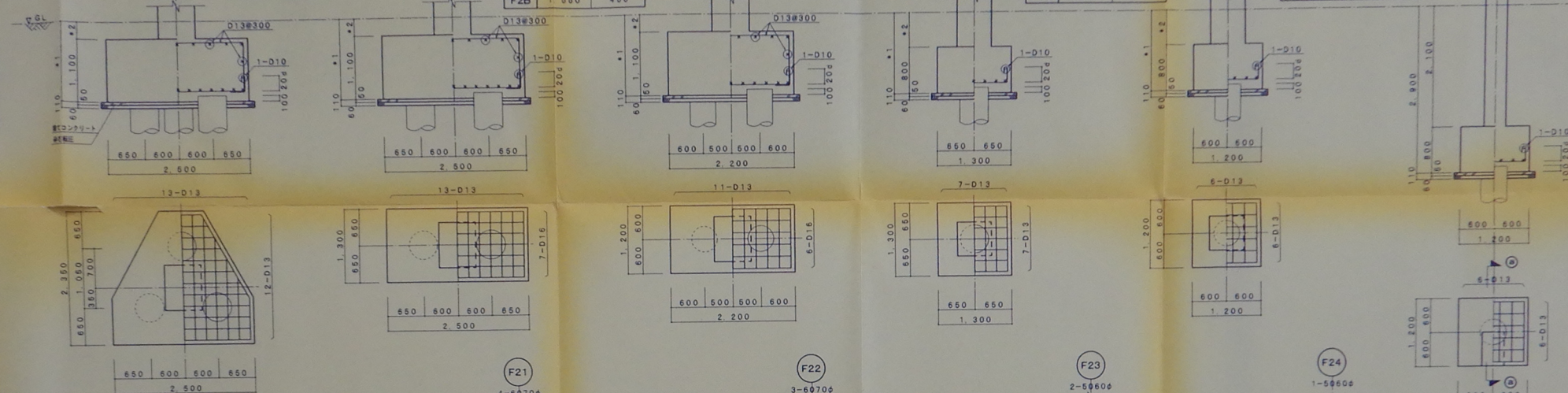
符号	*1	*2
F3	1,400	300
F3A	2,900	1,800

符号	*1	*2
F4	1,400	600
F4A	2,900	2,100
F4B	1,560	750

符号	*1	*2
F5	1,400	600
F5B	1,800	1,000
F5C	基礎底は地盤面による。	

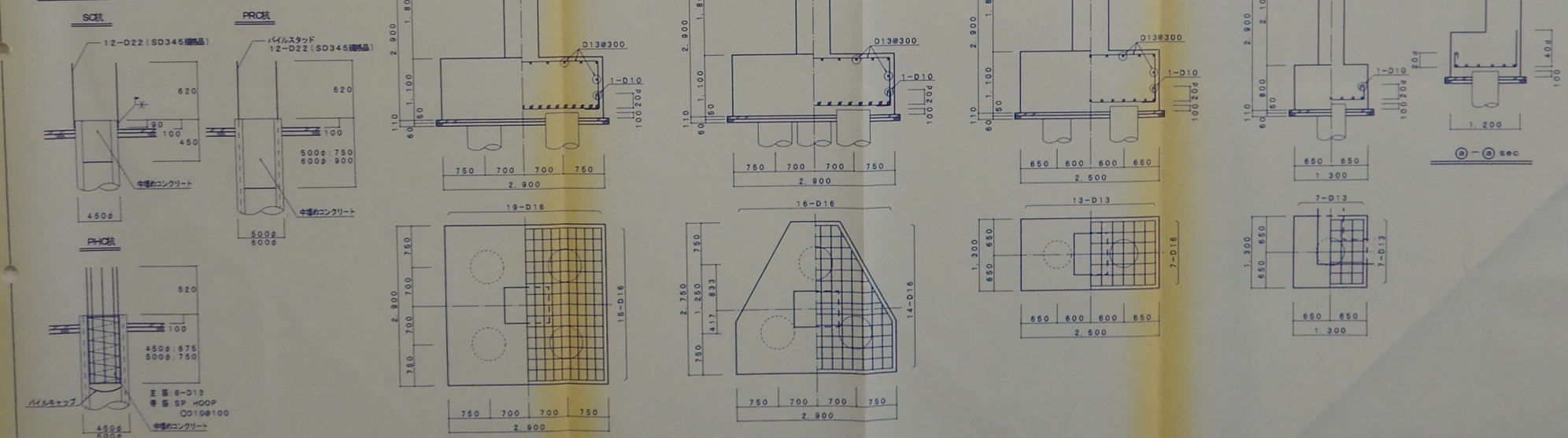
符号	*1	*2
F5	1,400	600
F5B	1,800	1,000
F5C	基礎底は地盤面による。	

符号	*1	*2
F5A	1,400	600



杭基礎配筋図

S=1/30



基礎梁斷面表 (1)

S = 1 / 4 0

特記外 1. 腹筋 010

2 巾止め筋・二股配筋保持食物 D10@1,000以内とする。

